

| 受 験 番 号 | | | | | |
|---------|--|--|--|--|--|
| | | | | | |

平成 25 年度
東京大学大学院新領域創成科学研究科
環境学研究系
--- 国際協力学専攻 ---

入学試験問題
修士課程一般入試

A 群

平成 24 年 8 月 22 日 (水)
9:00 – 10:10 (70 分)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答には、必ず黒色鉛筆(または黒色シャープペンシル)を使用下さい。
3. 解答用紙・草稿用紙はそれぞれ1枚です。破損した場合を除き、解答用紙もしくは草稿用紙を2枚以上配布することはできません。
4. 解答用紙の所定欄に、受験番号・問題番号(A 群)を必ず記入下さい。また、問題冊子・草稿用紙にも受験番号・問題番号を記入下さい。受験番号・問題番号が記入されていない場合には採点されない場合があります。
5. 解答用紙に、解答に関係のない文字、記号、符号などを記入してはいけません。
6. 問題冊子・解答用紙・草稿用紙を持ち帰ってはいけません。
7. 試験時間は70分です。ただし、試験開始後30分を経過した後は、問題冊子・解答用紙・草稿用紙を試験監督に提出したうえで、退出してもかまいません。

このページは空白です。問題は次のページにあります。

A

国際社会が抱える問題には各国が協調することによってはじめて解決が可能になるものがあるが、そのような協調行動が常に実現するとは限らない。国際社会における各国の協調を阻む要因について、具体例を一つあげて説明しなさい。